

2023年12月19日

会員各位

日本経営倫理学会会長 潜道文子
第32回研究発表大会実行委員長 高野一彦

第32回研究発表大会のお知らせと発表者公募の件

2024年の研究発表大会は6月29日(土)～30日(日)に関西大学高槻ミュージックキャンパスで開催します。統一論題は「**社会の安全と経営倫理—企業は安全・安心でサステナブルな社会の実現にどう貢献できるか—**」に決まりました。主催校の関西大学社会安全学部・大学院社会安全研究科は、安全・安心な社会の創造に寄与することを目標に、製品事故や企業事件などの社会災害、感染症や地震などの自然災害を対象として、学際的かつ多面的に予防・防災減災研究に取り組んでいます。本研究発表大会の統一論題として、企業は安全・安心でサステナブルな社会の実現にどう貢献できるか議論を行いたいと思います。また、統一論題の他に例年通り自由論題でのご報告も期待しております。

ご発表を希望される方は下記の要領に従ってご応募ください。なお、前回は引き続き今回も英語報告セッションも予定しております。

記

1. 応募資格：日本経営倫理学会会員
2. 応募(予稿提出含む)締切日：**2024年3月1日(金曜日)**
*締切日以降は受付不可となりますのでお気をつけください。
*予稿は電子データでWord とPDF ファイルの両方を提出してください。
*電子データの提出は別々に指示する投稿方法に従ってください。

1) 発表要旨：

- ① 氏名、所属等、連絡先、発表題名、800字程度の「発表要旨」を応募フォーム(下記)に記入しお申込みください。
- ② 問題意識、発表テーマを取り上げた理由、論点、結論と主張などの内容を盛り込んで簡潔に述べてください。

2) 予稿原稿：

*「予稿」のPDF版はそのまま『予稿集』として編集・掲載しますので、以下の要領に従ってください。詳細は[「研究発表大会予稿執筆要領 最新版\(ここをクリック\)」](#)をご参照ください。

①レイアウト等

A4 半縦使用、横書き **1段組み**で執筆する。上余白**35mm**、下余白**30mm**、右余白**30mm**、左余白**30mm**

段落設定は**両端揃え**にする。

②字数等

邦文の場合：**横40文字×縦36行(1,440文字)**、MS 明朝、10.5ポイント

英文の場合：シングルスペース、Times New Roman、10.5ポイント

※論文タイトルや節・図表タイトルなどは適宜、太字にしてよい。

③本文は図表や参考文献リスト等を含め**6頁以内**。

④原稿の最初の行中央に**発表題目**を和文・欧文の両方で記入する。副題をつける場合は、主題の下に記載する。2行目に執筆者の**所属（勤務先）、職位等、氏名**を、和文・欧文（氏名は原則Personal name, Family name の順番とする）併記にて記載し、一行あけてから本文を開始する。

⑤注は**後注**（文末脚注）方式とする。本文中の当該箇所右肩に1）、2）などとし番号を付して、本文セクションの最後（参考文献リストの前）にまとめて番号を付して記述する。

⑦参考文献リストは、頁数の関係で主要な文献の掲載のみとし、発表時において資料提示する形に代えてもよい。

⑧図表は本文内に配置し、タイトルを挿入する。

⑨ページ番号を頁下部に挿入する。

⑩ファイル名はWORD 版及びPDF 版とも、応募代表者氏名「〇〇（発表題目）」とし、応募フォーム（下記）を通じてアップロードする。

3. 応募先 日本経営倫理学会 研究発表大会応募フォーム

<https://forms.gle/D6hp8Fy39UAeAsEg7>

※応募完了の場合にご登録のメールアドレスに入力内容写しのメールが自動で届きます。期限内であればそちらのメールから登録フォームに戻って内容の修正が可能です。

◇ 発表希望者は2023年度までの年会費を完納してください。納入の有無は学会ホームページの“マイページ”からご確認頂けます。会費の納入に関するお問合せは（jabes@asas-mail.jp）にお尋ねください。

◇ 予稿の査読結果によっては、本研究大会での発表ができない場合がございますので、予めご承知おきください。

◇ 予稿の査読結果に関するお問い合わせは、事務局及び総務ではお答えできませんので、ご承知おきください。

◇ 本研究発表大会での研究発表は、会場である関西大学高槻ミューズキャンパスでの発表に限ります。オンラインでの発表はできません。

研究発表大会に関する問合せ先：本学会総務E-mail：info@jabes1993.org

（会費の納入に関するお問合せメールアドレスとは別になりますのでご注意ください。）

以上